



ほっ スピタル・かいづか

(34) 貝塚病院小児科

問合せ先 貝塚病院
☎072-422-5865

市の中核病院として、地域の小児科医療機関と連携して小児期の内科系疾患全般の診療を行っています。呼吸器感染症、消化器感染症、ぜんそく発作、けいれんなど多くの小児急性疾患に対応し、また、夜間・休日診療についても泉州地域の各病院小児科が参加している小児救急診療体制(輪番制)の一員として、週に1回金曜の夜間小児救急の担当をしています。

小児科のスタッフは4人で、慢性疾患としては川崎病、腎炎・ネフローゼなどの腎疾患、血小板減少性紫斑病・貧血などの血液疾患や免疫不全症、低身長、てんかん、気管支ぜんそくやアトピー性皮膚炎などの診療を行っています。

特に、最近問題になっている食物アレルギーについては、専門のスタッフが外来や入院で食物負荷試験に基づいて食事指導をすすめています。また、近畿大学医学部附属病院から専門の医師を招き、小児循環器外来および小児アレルギー外来を週に1回開設しています。小児外科疾患や、高度の専門性あるいは集中治療が必要な疾患の場合には、近畿大学医学部附属病院、大阪母子医療センターなどに協力をお願いし、適切な時期に紹介して質の高い小児医療を受けることができるように努めています。

わが国では少子化、小児人口の減少が指摘されて久しいですが、子どもたちは私たちの将来を支える大きな力です。ご家族と共に子どもたちの健やかな成長を支援していきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。

小児科主任部長 森口直彦